

Leaders
in Trusted
Technologies

NISSHA

メディカル市場戦略
アップデート

医療機器CDMO

OTC医薬品CDMO

2025年6月24日

For institutional investors and analysts

本日の内容

- メディカル市場戦略アップデート
- 医療機器CDMOの成長戦略
- OTC医薬品CDMOの成長戦略

Leaders
in Trusted
Technologies

メディカル市場戦略 アップデート

NISSHA株式会社

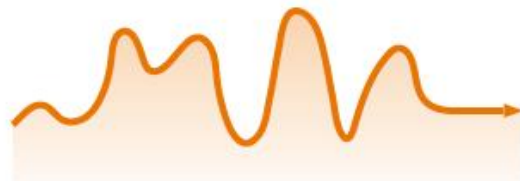
代表取締役社長 最高経営責任者

鈴木順也

非IT機器の重点3市場で安定成長を実現する

IT機器市場
(スマホ・タブレット)

非IT機器市場
(メディカル・モビリティ・サステナブル資材)



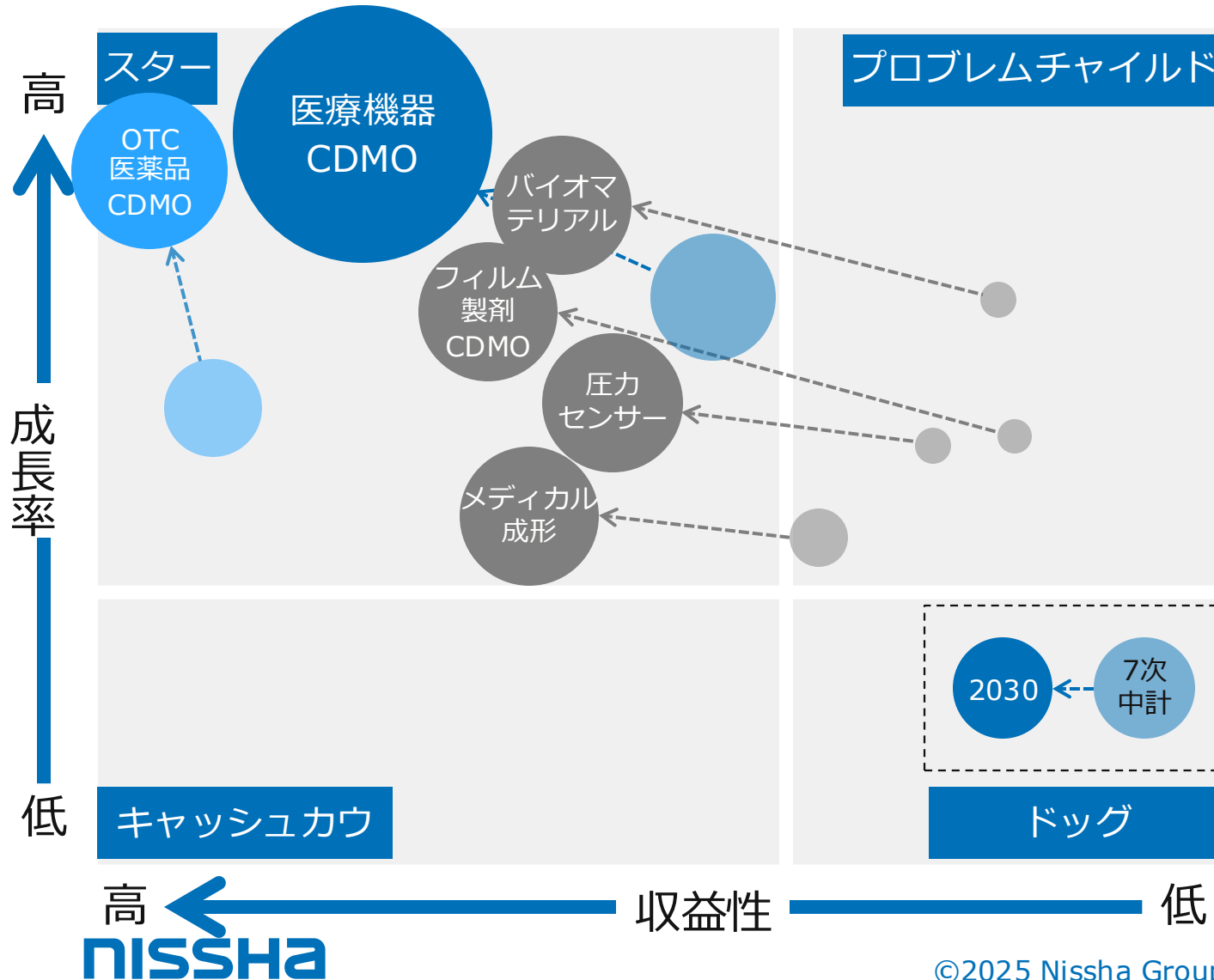
事業機会が豊富だが
環境変化が激しい



安定した成長が期待できる

メディカル市場の製品ポートフォリオ

全社を挙げてメディカル市場（医療機器・医薬品・ヘルスケア製品）に挑む



● 医療機器CDMO
(メディカルテクノロジー)



● OTC医薬品CDMO
(滋賀県製薬)



● 圧力センサー
(デバイス)



● メディカル成形
(産業資材)



● フィルム製剤CDMO
(Sparsha Parma USA)



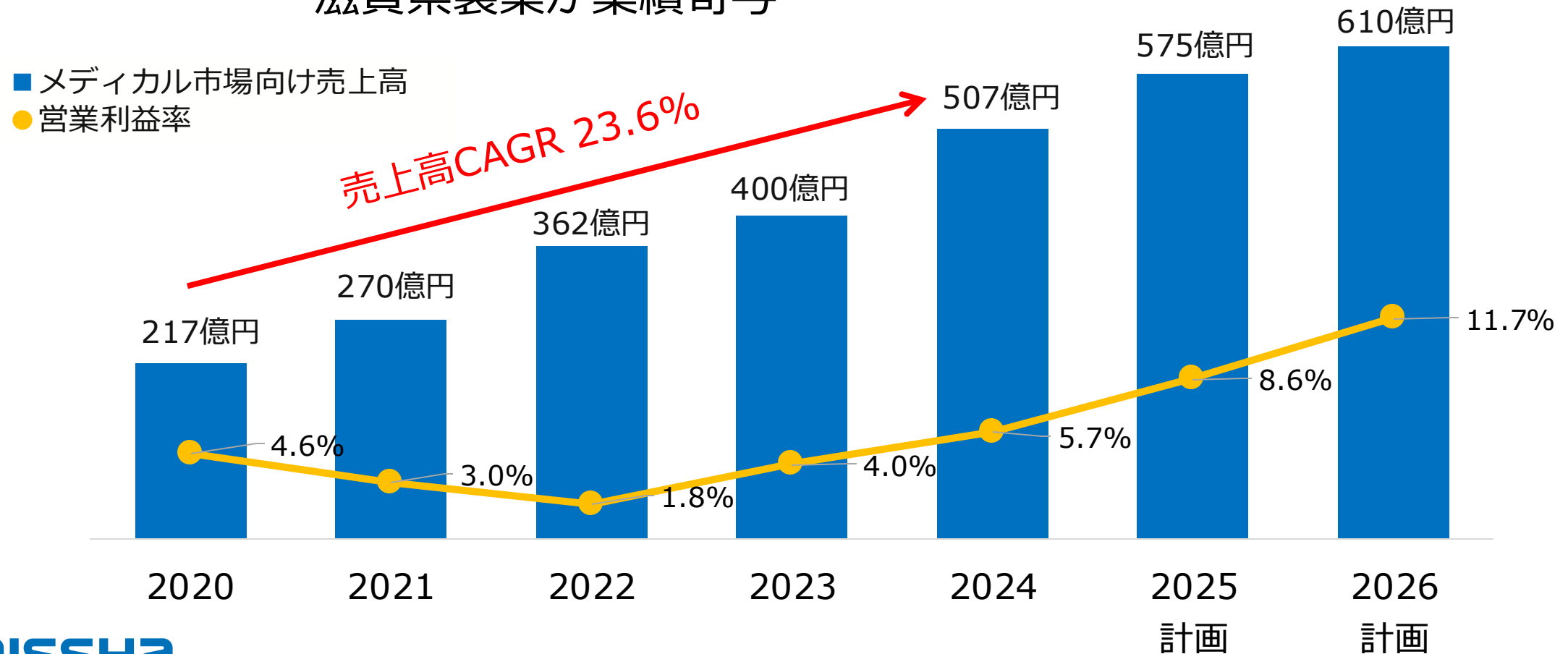
● バイオマテリアル
(事業開発室)



※画像はイメージです。

メディカル市場向け業績推移

- 2024年実績：メディカルテクノロジー事業の収益性が向上
- 2025年計画：メディカルテクノロジー事業の継続成長、収益性の改善に加えて滋賀県製薬が業績寄与



医療機器CDMOの 成長戦略

サム・ヘレバ

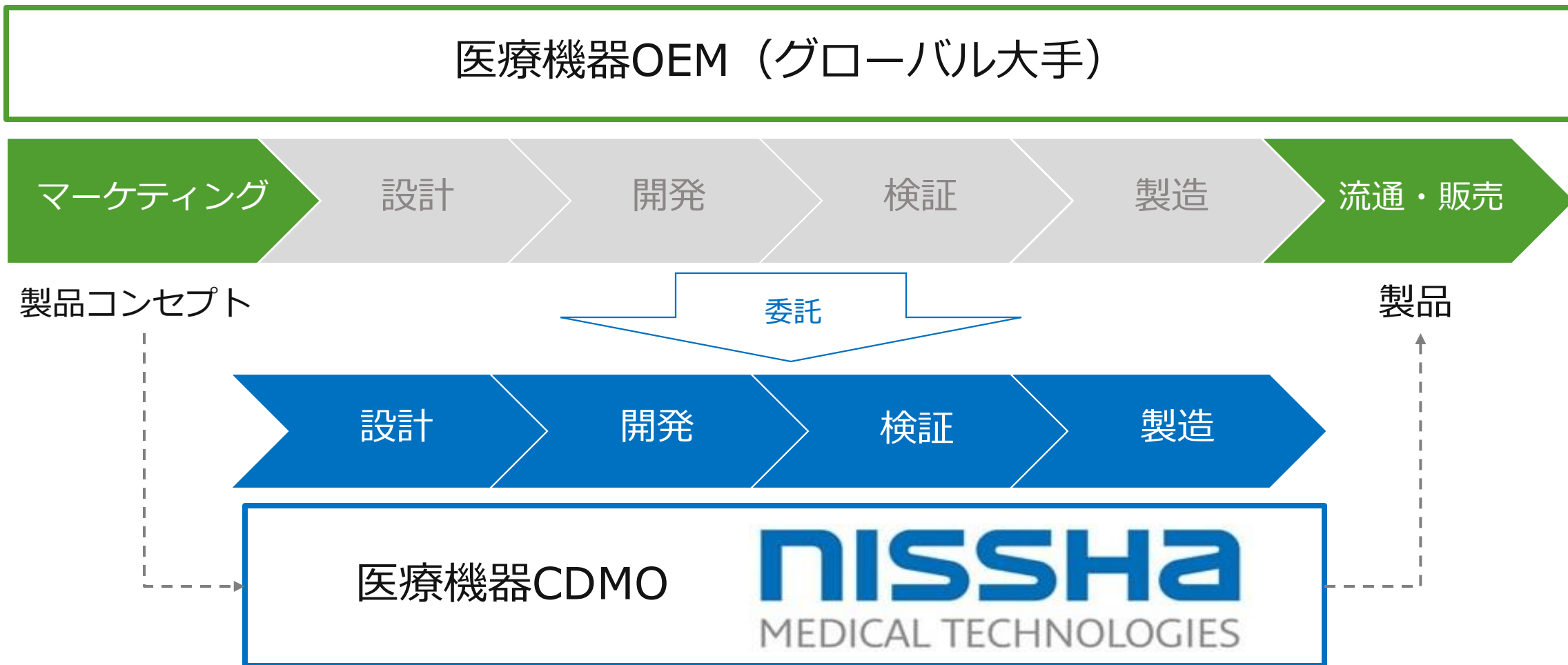
常務執行役員

メディカルテクノロジー事業部長

Nissha Medical Technologies 最高経営責任者 (CEO)

医療機器CDMO：当社の貢献領域

設計～製造までのワンストップサービスを提供



医療機器CDMO：注力分野（シングルユース）

手術機器



低侵襲医療用の手術機器
内視鏡、腹腔鏡、生検用機器、
アブレーションカテーテル、手術支援ロボット、
手術ナビゲーションシステム

診療・治療機器



医療用ウェアラブルセンサー

対極板

除細動電極

技術の融合がイノベーションを促進

医療機器市場

ヘルスケアの重要フェーズに着目

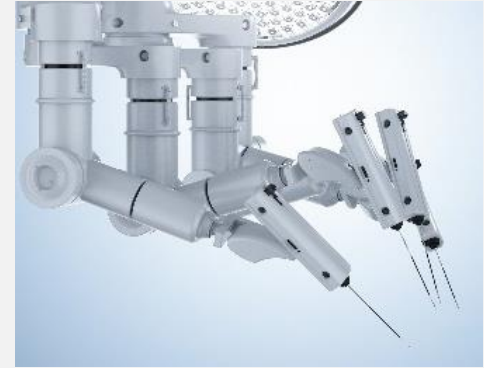
- 診断
- 治療
- 予後
- 慢性ケア

医療の改善に貢献 デジタル手術・スマートデバイス

- 患者のアウトカムの向上
- よりよい医療の提供
- 患者のエンパワーメント

長期的なフォーカス デジタル手術・スマートデバイス

- 手術支援ロボットプラットフォーム
- ナビゲーション
- ヴィジュアライゼーション
- データ収集
- コネクティビティ
- AI分析



NISSHA

既存製品

- 低侵襲医療用の手術機器
- 診療・治療機器

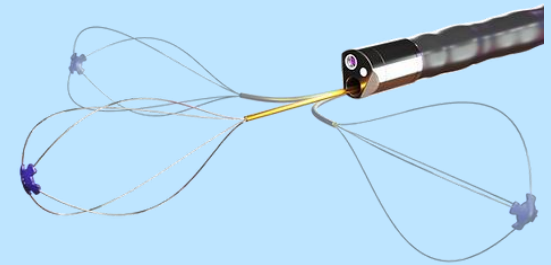
多様な能力による対応：

- 設計・開発の一貫対応
- 垂直統合された製造技術
- 自動化

独自ポジショニング

新技術の獲得：

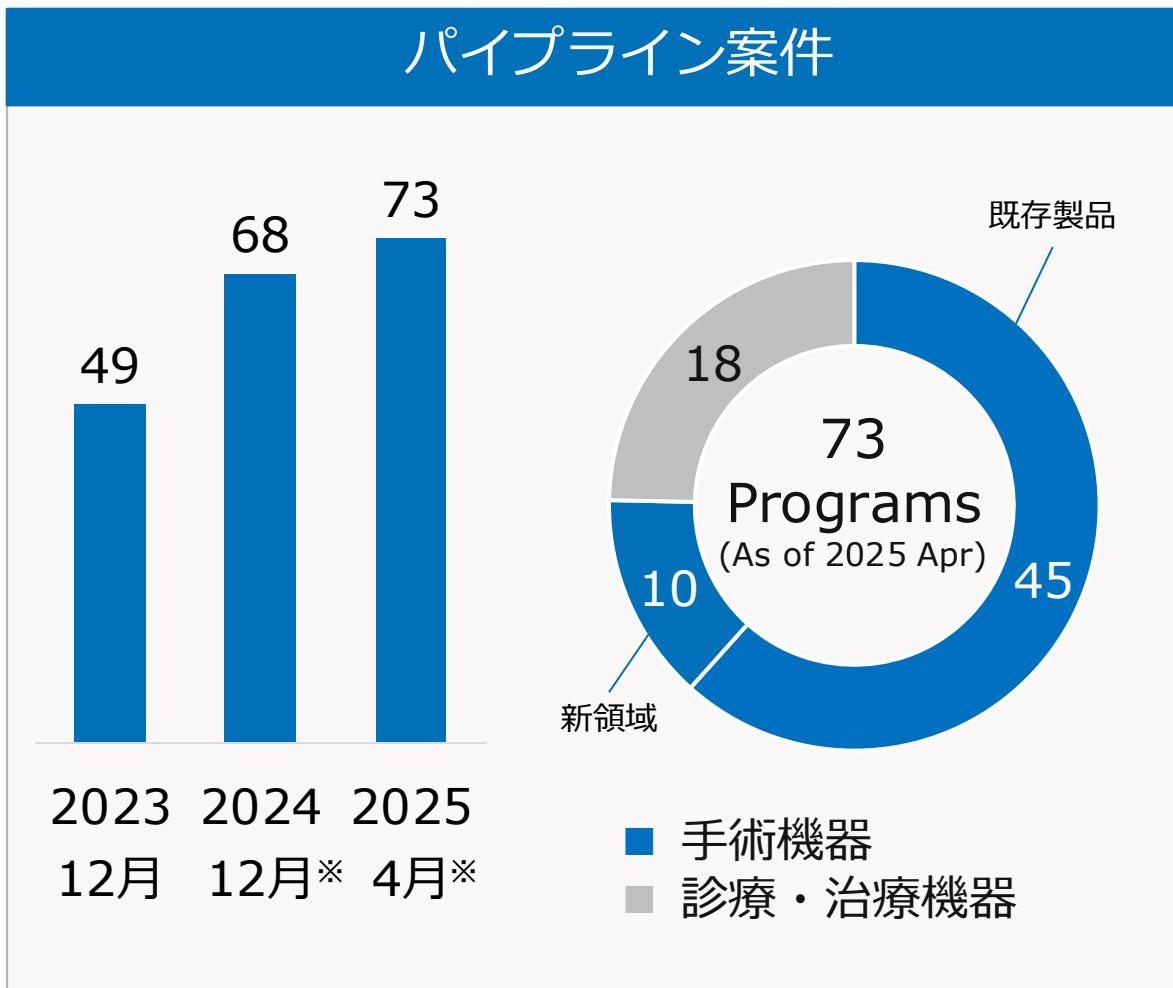
- 操作性
- 小型化
- ナビゲーション、
ヴィジュアライゼーション



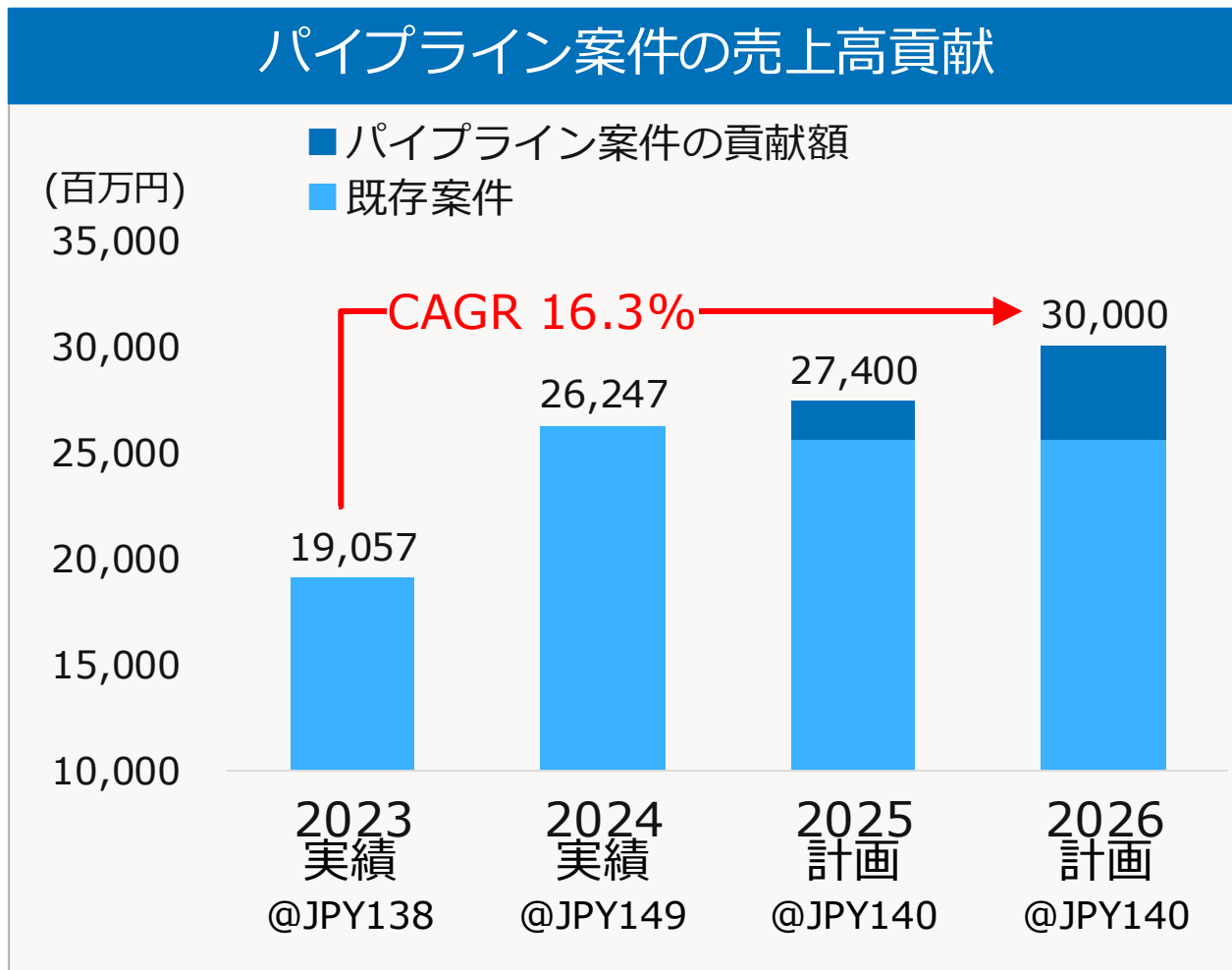
成長を実現するパイプライン案件

- 医療機器CDMOとしての能力拡大と市場トレンドにより事業機会が増加
- 豊富なパイプラインが中期的な成長を実現

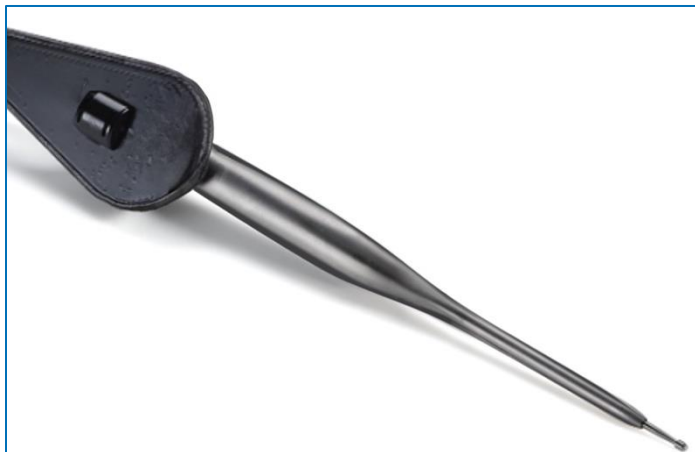
パイプライン案件



パイプライン案件の売上高貢献



パイプライン案件 1



- お客さま：トップ5の医療機器OEM
- 製品：整形外科向け手術支援ロボット用トラッキング機器
- カテゴリー：手術支援ロボット、ヴィジュアルライゼーション
- スケジュール
 - パイロットラン：2024年Q4～
 - フルボリューム生産：2027年～

● 受注獲得の背景

- **提供価値**：開発および製造サービスによる完全CDMOサービス
- **開発**：製品設計と製造プロセスの開発・エンジニアリングサービス
- **垂直統合**：すべてインハウス
 - 複雑な金型設計：3次元摺動スライダーを複数設置
 - 射出成形：ガラス繊維強化プラスチックを使用
 - 複雑なアッセンブリ、金属加工
- **ローコストオペレーション**：将来のドミニカ生産オプション

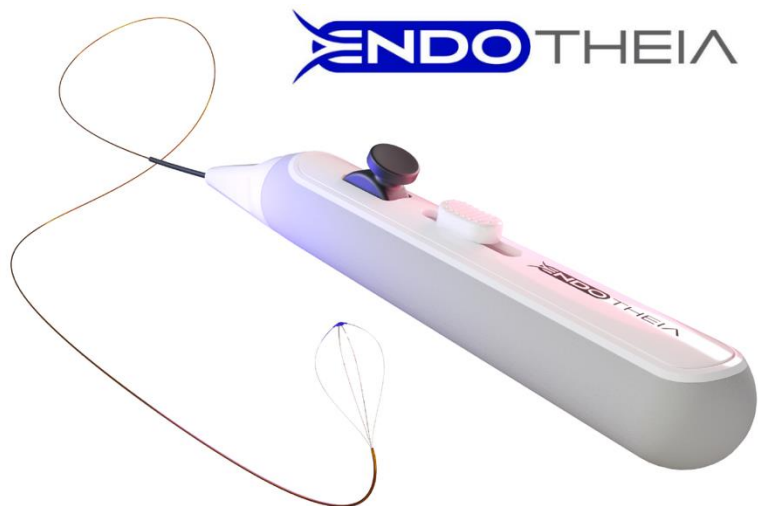


パイプライン案件 2

- お客さま：トップ5の医療機器OEM
- 製品：耳鼻咽喉科向け内視鏡シース
- カテゴリー：ビジュアライゼーション
- スケジュール
 - パイロットラン：2025年Q3～
 - フルボリューム生産：2028年～
- 受注獲得の背景
 - **提供価値**：開発および製造サービスによる完全CDMOサービス
 - **開発**：製品設計と製造プロセスの開発・エンジニアリングサービス
 - **垂直統合**：すべてインハウス
 - マイクロ成形の金型・成形技術（小型化）
 - 複雑なアッセンブリ
 - レーザー溶着などを駆使した金属加工
 - **ローコストオペレーション**：将来のドミニカ生産オプション



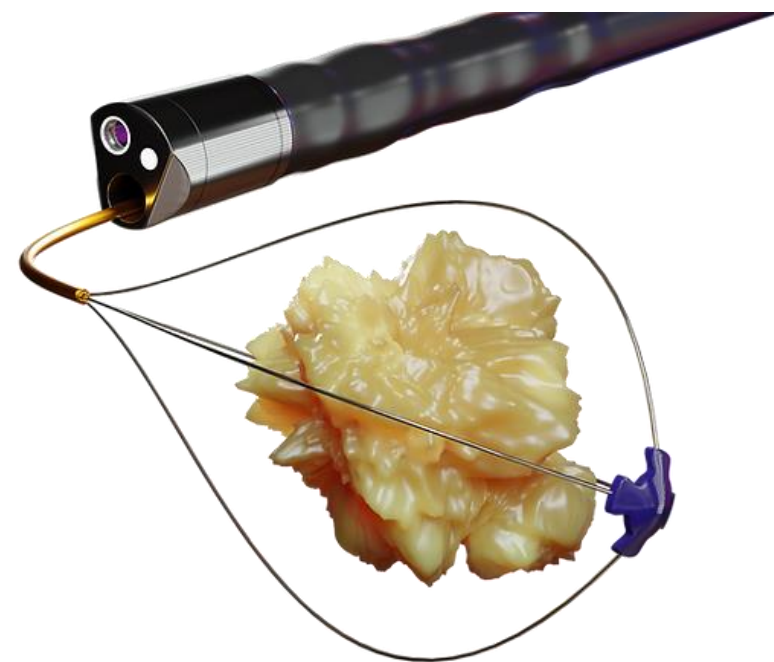
パイプライン案件 3



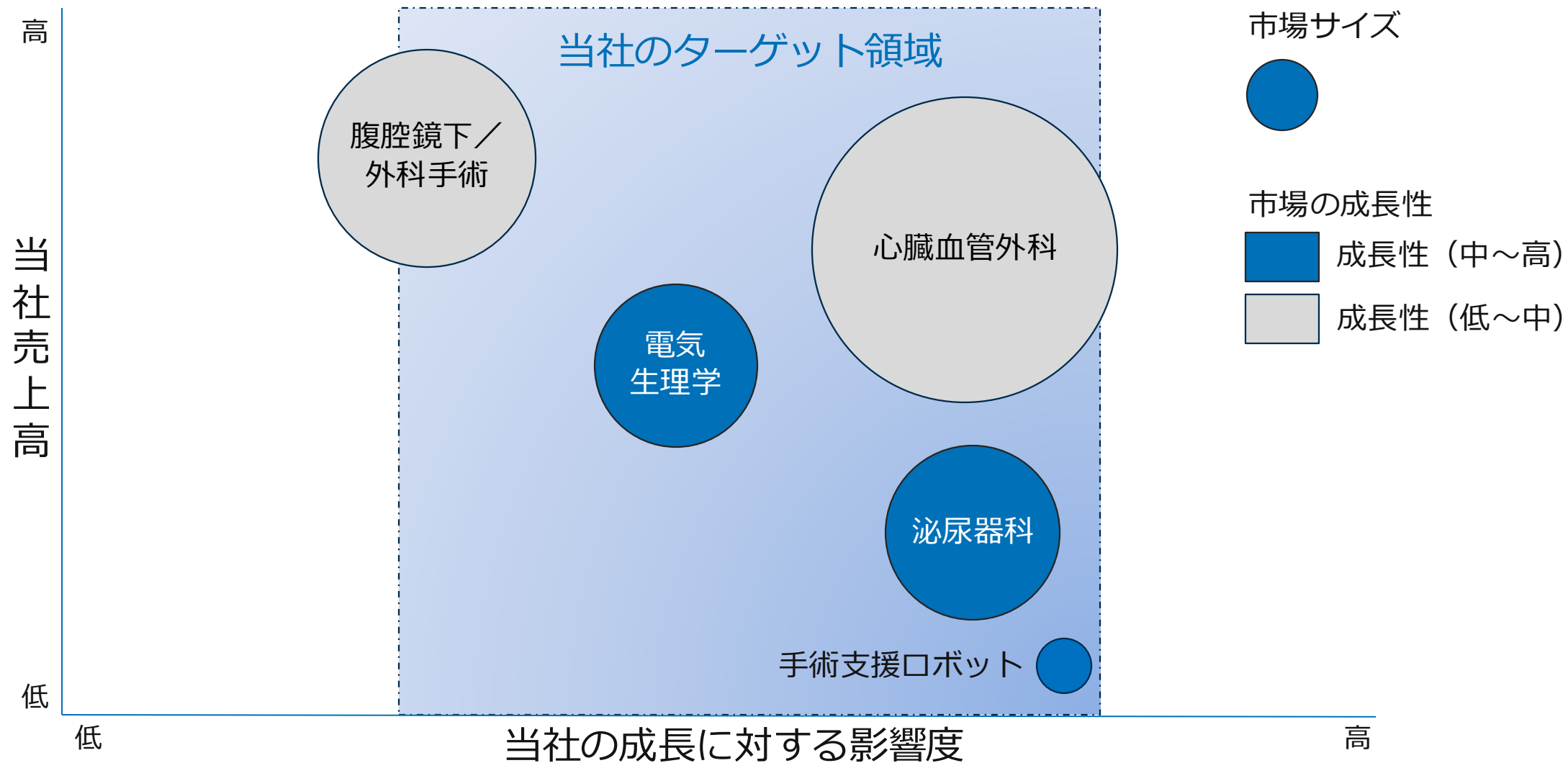
- お客さま：トップ10の医療機器OEM
- 製品：腎臓結石除去バスケット
- カテゴリー：操作性
- スケジュール
 - 発売：2025Q4～

● 受注獲得の背景

- 0.7mm径シャフト：高い操作性を有する細径バスケット
- 手術・摘出の効率性を向上
- 当社独自の特許技術



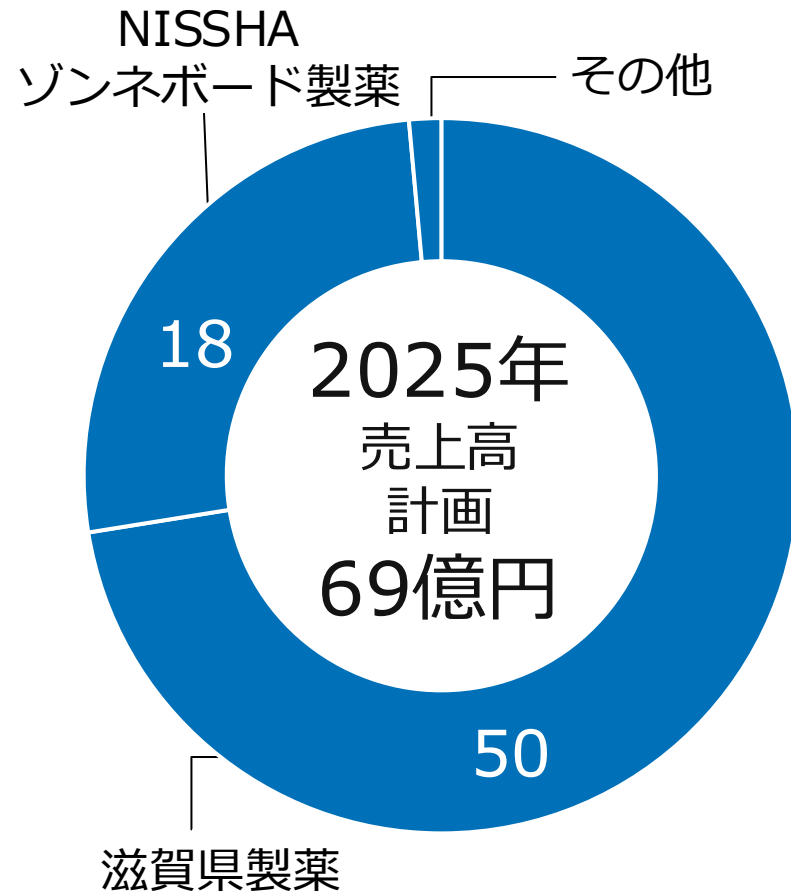
ターゲット領域



OTC医薬品CDMO

滋賀県製薬 代表取締役
安井俊之

医薬品事業の概要



滋賀県製薬



医薬品の製造・販売
一般用医薬品のCDMO



NISSHA
ゾンネボード製薬



医薬品の製造・販売
医療用医薬品の自社ブランド
フィルム系製剤のCDMO



Sparsha Pharma
USA

※持分法適用会社



医薬品の製造・販売
フィルム系製剤のCDMO



滋賀県製薬の概要

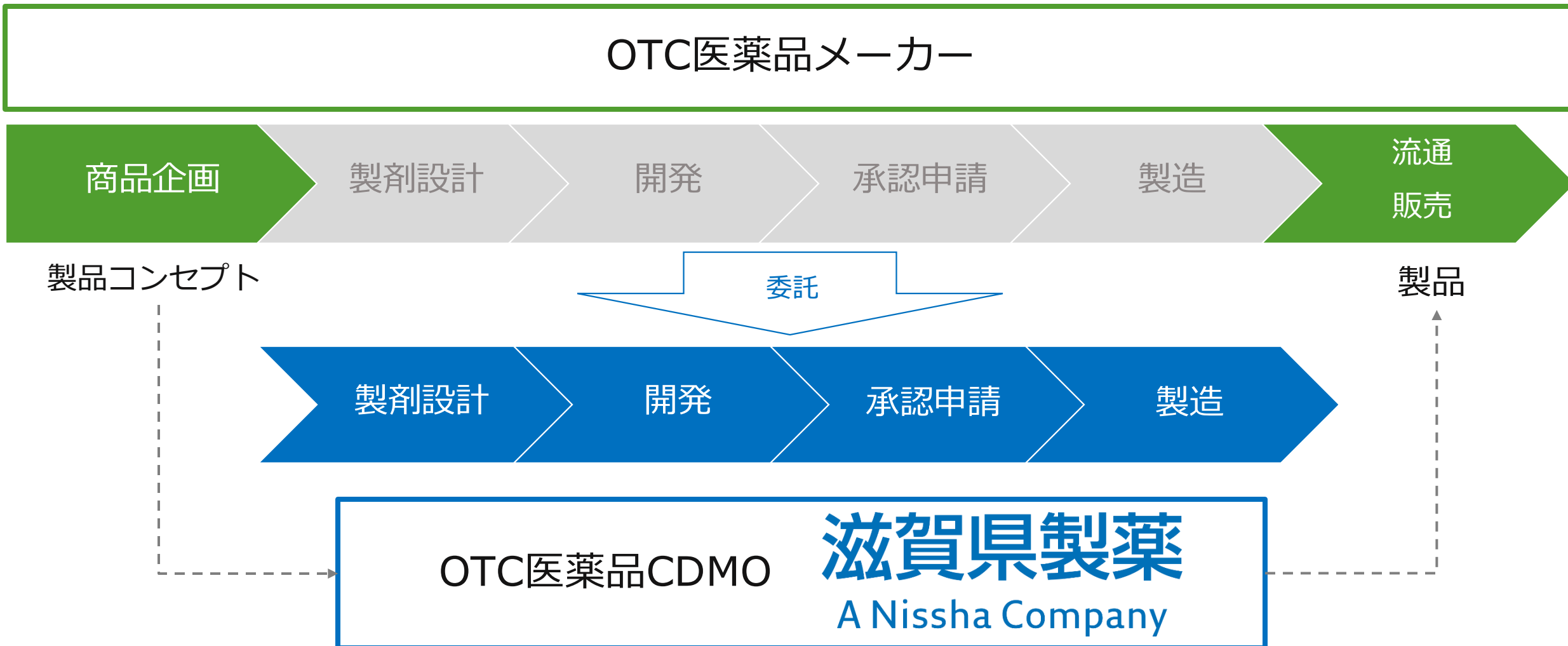
会社名	滋賀県製薬株式会社	事業内容	医薬品、医薬部外品、健康関連商品の製造・販売
所在地	滋賀県甲賀市甲賀町滝879番地	業許可	<ul style="list-style-type: none">- 第二種医薬品製造販売業- 医薬部外品製造販売業- 医薬品製造業- 医薬部外品製造業
代表者	代表取締役 安井 俊之		
従業員数	105人（2025年6月現在）		
設立	1943年	Web	https://www.shigaken-pharm.co.jp/

滋賀県製薬
A Nissha Company



OTC医薬品CDMO：当社の貢献領域

製剤設計～製造までのワンストップサービスを提供



多様な剤形で広範な品目に対応

●剤形

錠剤



顆粒剤



散剤



カプセル剤



液剤



●製造製剤数

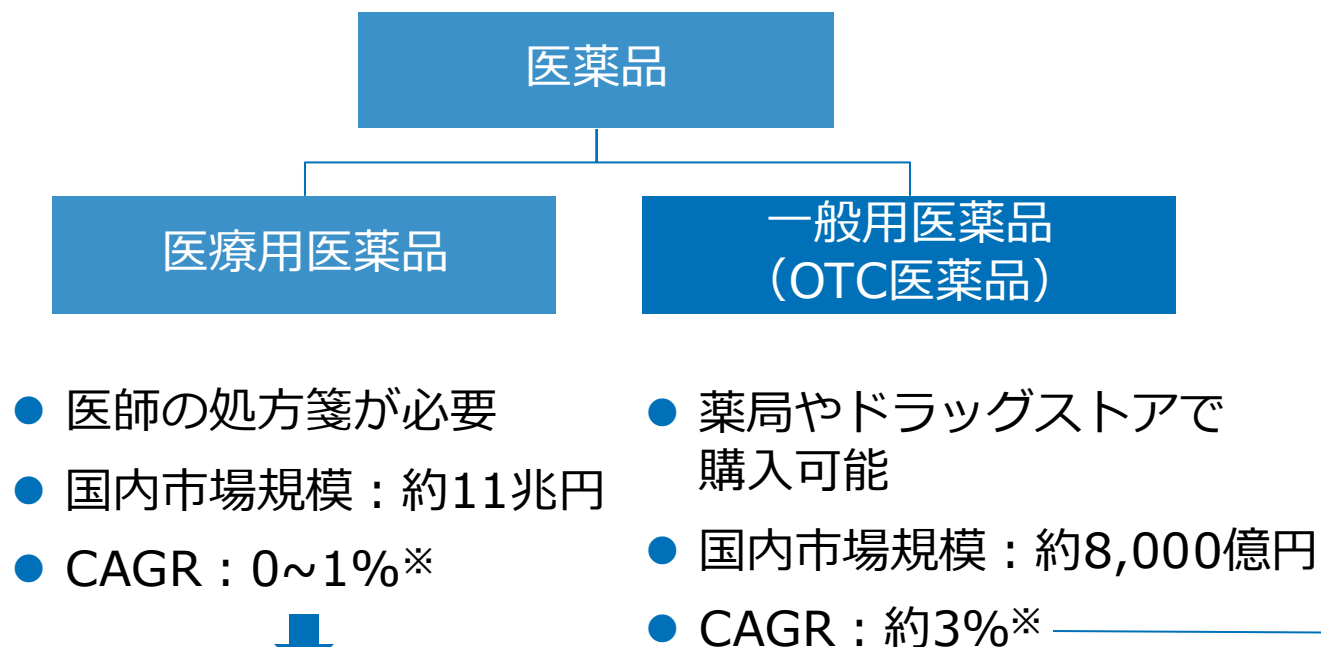
風邪薬・解熱鎮痛剤中心に豊富な実績

現在の総数：44製剤

内服固形剤：32製剤

内服液剤：12製剤

OTC医薬品は医療用医薬品を上回る成長



- ↓
- 公定価格（薬価）の継続的な引き下げ
 - ジェネリック医薬品拡大による単価下落
 - 政府の医療費抑制政策



成長を支える要因 ✓

- 政府の医療費抑制政策
 - セルフメディケーション推進
 - スイッチOTC推進
 - 販売チャネル拡大（コンビニ・EC）
- インバウンド需要の増加
- 医療用医薬品の供給不足によりOTC需要の増加（解熱鎮痛剤など）
- 薬価制度の対象外（価格引き下げリスク低）

OTC医薬品CDMO市場は高い成長が期待できる

医薬品メーカーのアウトソース比率は上昇、CDMOの重要性が増大

- 医薬品メーカーは企画・マーケティングにリソースを集中



医薬品CDMOは医療用医薬品の供給を優先

- GMP違反の影響で出荷調整が継続、安定供給責任により最優先対応が必要



OTC医薬品CDMOの生産キャパシティが不足

- OTC特化型企业は少数かつ中小企業が中心、増産投資に慎重
- 当社にとって有望な市場機会

滋賀県製薬の強み



実績

- CDMOとして長期実績
- 大手医薬品メーカーとの安定取引
- 製造ノウハウ、GMP対応力の蓄積



製剤設計能力

- OTCは有効成分の種類が多く、高度な製剤設計力、分析法確立が必要
- 技術的難易度の高い製品の製剤化支援



OTC特化

- OTC特化の多彩な生産ライン
- 大型案件にも対応するキャパシティ
- 国内最速クラスのPTP包装工程



スピード

- フレキシブルで柔軟な対応
- 行政当局との連携による迅速な対応

OTC医薬品メーカー・ドラッグストアとの パートナーシップ

第一三共ヘルスケア 株式会社

興和 株式会社

救心製薬 株式会社

シオノケミカル 株式会社

佐藤製薬 株式会社

常盤薬品工業 株式会社

全薬工業 株式会社

白石薬品 株式会社

お客さまの評価

スピード・対応力

他社からの移管・立ち上げがスピーディ

医薬品企業 開発

原料変更対応が早く、安定供給に貢献

医薬品企業 品質技術

試作、試験ともに対応が早く、正確

医薬品企業 製品保証

行政対応が他社に比べスピーディ

医薬品企業 開発

品質 信頼性

他社が欠品を起こす中、安定供給されている

ドラッグチェーン 開発

QC体制が整っており、分析データが正確

医薬品企業 品質技術

技術力

製剤開発のスキルが高い

医薬品企業 開発

製造ノウハウが蓄積され、量産化対応が適切

医薬品企業 開発

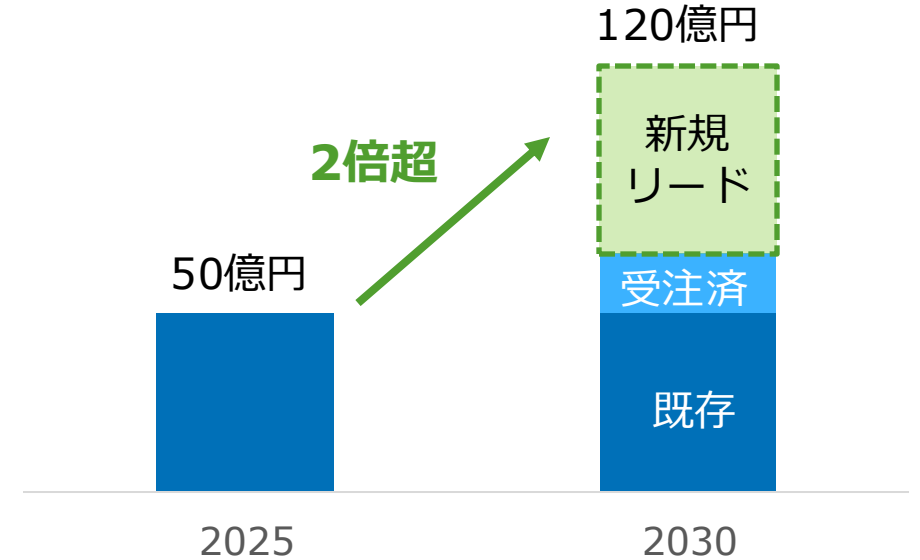
NISSHAとのシナジーにより OTC医薬品CDMOでNo.1へ

●リード（引き合い）の拡大

- NISSHAグループ化による知名度・信頼性の向上
- 生産能力拡張への期待を背景とした引き合いの増加
- 新規顧客から大型案件の引き合いも増加

●生産キャパシティの拡張

- 交代シフト、国内生産拠点の活用を含む増産投資
- 人材リスキリング（デバイス事業部の人員活用）
採用活動、人材育成の強化
- NISSHA の生産ノウハウを活用した生産性向上
 - 生産技術・品質管理手法の高度化
 - 自動化、省人化の導入、DX活用



Leaders in Trusted Technologies

本プレゼンテーションに掲載されている情報および決算説明会・カンファレンスで提供される情報のうち業績の目標、計画、見通し、戦略、その他過去の事実ではない情報については、現時点で入手可能な情報に基づいて当社の経営者が合理的と判断したもので、リスクや不確実性を含みます。実際の業績は、経済動向、市場需要、為替の変動などのさまざまな要因によって大きく変わる可能性があります。